

発行 日本共産党南知多支部



連絡先  
〒470-3321 南知多町  
内海内塩田77-3  
(南知多町議会議員)  
内田 保  
電話 0569-62-1816  
携帯 090-2776-7529

# 南知多民報

内田たもつ ホームページ  
<http://uchida-tamotsu.jimdo.com>



日本共産党発行  
しんぶん 赤旗  
日刊 3497円  
日曜版 930円

## 町民アンケートの回答 ありがとうございます

日本共産党は7月に、町民の皆様にご協力いただきアンケートを実施しました。町政に対するアンケートの回答をいただき、ありがとうございます。町政に対する様々なご要望や町会議員、共産党へのご意見がありました。このアンケートの回答の中から、子育て・教育問題と海っ子バスや公共交通の問題への皆さんの意見や要望を紹介いたします。この素晴らしい人と自然に恵まれた町の良さを生かし、皆さんからのご意見やご要望を参考に、若者も高齢者も住みやすくなる町づくりを考えていきたいと心新たにしています。



### 海っ子バス 公共交通

大型バスではなく、小型バスで良いのでは？予約の乗り合いバスで病院やスーパーへ行けるとよい。荷物や乗降介助など少し手伝ってもらえると助かると思う。

海っ子バスについては、数回は利用したことあります。料金は運営にかかる最低限はあるので現行で良いと思います。詳しく知りませんが、高齢者の方、学生の方には減額があるといいと思います。バスが継続できるように、利用者との兼ね合いができるのを願います。

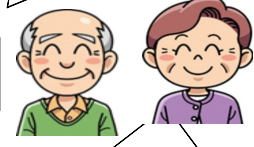
バス代を18才未満半額にしてほしい。

時刻を1時間に2本は運行してほしい。(多数あり)

朝早く、夜遅くまで運転されている運転手さんに感謝です。



バスの運転手の中に、不愛想無表情、不親切な人がいる。これではダメです。



知多バス、海っ子バス、朝の台数を増やしてほしい。1時間3~4回へ。

南知多は内海駅がなく、豊浜、師崎は大変不便。駅がない分、対策を行ってほしい。バスの本数は最低1時間に2本ないと不便。終電も早すぎる。車がないと生活できない町では若い人は出て行ってしまう。公共交通を充実させてほしい。南知多に住み続けたいが不便さが気になってしまう。

若い子はバス利用しているが、高齢者はバスの乗り降りが出来ないため利用しにくい場合もある。病院、買い物等一人生活の場合の代足が必要。

## 住みよい南知多・住民こそ主人公の政治を！



統合を望んでいます。統合しても大規模までならないので、小規模のよさはそこまで変わらないと思います。



豊浜地区唯一のかるも保育所は運動場があまりにもせまく、先生方も浜部やパイロット近くへ散歩に連れ出しているが、事故が起きないか心配です。

教育は重要と考える。外国語を小さいころから学んでほしい。

子供が少なくなっていくから、学校1つにと、どこでも考える事なんかしてほしくない。保育園の送り迎えも、車のない人は手伝えない。保育園も学校も教育よりも会社みたいな気がする。

学校の統合は止むを得ない。(子供が少ないため)



各小学校で、学童保育を実施してほしい。



### 子育て教育



少人数学級にしてほしい。一学級15~20人にして、先生の目が生徒全員に行き届くようにしてほしい。その方が先生の負担も減ると思う。部活動の回数を減らしてはどうか。現在子どもが内海小学校に通っているが、毎日授業が6時間あり、その後部活で疲れ切っている。週3回ではなく、週2回にして早く帰宅する日を作ってはどうか。その方が先生の負担も減るのでは。

現場の方々に感謝しています。

子育て世帯への金銭的なフォローをしてほしい。例えば0才から2才も保育料無償や入園入学のタイミングで祝い金を支給するとか。

教育については、年々少人数となり部活動、活気、競争心などなくなり、行事ごとがさみしいなと思います。南知多町は親身な先生も多く目も行き届く指導なのでいい点もありますが。

町の図書館を児童館にしてほしい。

現在は、保護者がほぼフルタイムで働いていないと2才以下を保育園に預けることができないので考慮してほしい。